

原料費調整制度に基づく2024年2月検針分のガス料金について

1. 2024年2月 検針分の料金表

- (1) ガス小売供給約款契約料金表（秋田支社地区）
各月のご使用量に応じてAからDの各料金表が適用されます。

	(税込)			
	料金表A	料金表B	料金表C	料金表D
月間使用量(m ³)	0～7	7～24	24～490	490～
基本料金(円/月)	880.00	913.00	1,377.20	4,950.00
調整単位料金(円/m ³)※	193.35	188.63	169.30	162.00
【参考】前月調整単位料金(円/m ³)	(192.23)	(187.51)	(168.18)	(160.88)

※ 政府の支援で、15円/m³（消費税込）の値引きをしております。

- (2) 標準家庭における影響

	(税込)		
1か月のご使用量※	2024年2月ガス料金	2024年1月ガス料金	差 額
19m ³ (46.04655MJ)	4,496円	4,475円	21円

※ 1か月のご使用量については、2016年度から2020年度のご家庭1件当たり使用量の平均値です。

■標準家庭料金の計算方法

$$\boxed{4,496} = \boxed{913.00} + \boxed{188.63} \times 19$$

$$\boxed{188.63} = \boxed{163.34} + (\boxed{40.29} - \boxed{15})$$

2. 原料価格の変動

- (1) 原料価格の実績

算定期間		(円/t)	
		2023年9月から2023年11月	
平均原料価格	LPG	92,160	
	LNG	90,700	
		69,460	(a)

基準平均原料価格	26,340 (b)
----------	------------

差額 (a-b)	43,120
----------	--------

※LPG価格、LNG価格はともに貿易統計値

- (2) 単位料金調整額の算定方法

■平均原料価格の算定

$$\text{平均LPG価格(貿易統計値)} = \boxed{92,160\text{円/t}} \times 0.0066$$

$$\text{平均LNG価格(貿易統計値)} = \boxed{90,700\text{円/t}} \times 0.7591$$

$$\text{平均原料価格} = \boxed{69,460\text{円/t}} \quad (10\text{円未満四捨五入})$$

■原料価格変動額の算定

$$\boxed{69,460\text{円/t}} - 26,340\text{円/t} = \boxed{43,100\text{円/t}} \quad (100\text{円未満切り捨て})$$

■単位料金調整額 (m³あたり調整額) の算定

$$\text{単位料金調整額} = \boxed{43,100\text{円/t}} \div 100\text{円/t} \times 0.085\text{円} \times 1.10$$

$$= \boxed{40.29\text{円}} \quad (\text{小数点第3位以下切り捨て})$$

■政府の支援反映後の単位料金調整額 (m³あたり調整額)

$$= \boxed{40.29\text{円}} - 15\text{円/m}^3 \text{ (支援単価)}$$

$$= \boxed{25.29\text{円}}$$

【参考】原料費調整制度の概要

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、ガス料金の単位料金(ガス1m³当たりの単価)を毎月調整する制度です。
- 「基準平均原料価格(26,340円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動 100円/tにつき、ガス1m³当たり0.085円(税抜)の単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動は貿易統計の実績によります。